

令和6年

春号

萬徳院 釈迦寺

令和6年4月1日第99号

敬愛

けいあい

発行：萬徳院 釈迦寺 千葉県船橋市高根町 2233-3

☎0120-646-100

最新のお知らせは：<https://www.syakaji.jp>



世間の留難るなん来るとも、とりあへ給たまうべからず、(中略)

苦をば苦とさとり、楽をば楽とひらき、

苦楽ともに思い合わせて

「南無妙法蓮華経」とうちとなえるさせ給へ。

同僚から諫言され、主君・江馬氏からも冷遇されて苦しい立場にあった信徒・四條金吾頼基に宛てられた日蓮上人の書状からです。

『衆生所遊樂御書』

人生には、さまざまな苦難、悩みが付き従うとしても、それらをいちいち気にかけていてはいけません。苦しみは苦しいこととして受けとめ、楽しみは楽しいこととして過ごし、現実の苦楽に自分を見失うことなく、真実の眼をもって正しく向き合い、お題目(お念仏も同じ)を唱える毎日をお送りください。そうすれば、苦楽を越えて安らかに過ごせるものなのです。

現世安穩げんせ あんのん 後生善処ごしょうぜんじょ

げつ れい 釈迦寺 月例法要について

皆様は、ご先祖さまやご逝去された大切なお方のご命日はご記憶されていますでしょうか。ご命日は二つあるといえます。亡くなられたその月の命日を「祥月命日」といい、それが一つ。加えて、毎月めぐってくるご命日は「月命日」となります。このようなお話をご法事の席でいたしますと、小さなお子様は、私のお誕生日は年に一度だけなのに、ご先祖さまのご命日は毎月あるなんてと、少し羨ましく感じるようです。ご命日には、毎日ご用意する茶湯に加えて、お菓子などのお供え物をお供えいたしましょう。ご命日は、日々の生活の節目として大切な日ともなります。私の母の月命日は22日、父は4日です。時々忙しさに取りまぎれて、無為にその日をむかえてしまうこともあり申し訳なく、気が付いたなら、手をあわせ、父母のご縁で私の命、家族があることに感謝の念を新

たにいたします。釈迦寺では、月例法要として、それぞれの月命日のお方を対象にした定期の法会を設けています。お寺にお越しいただけなくとも、お申込みいただければ、経木塔婆を建立して読経廻向をいたします。稲毛寺院では第二日曜日、小室寺院では第三日曜日に大本堂にて行います。是非皆様のご活用をお勧めいたします。なお「祥月」の「祥」の字は「吉祥」などのように「さいわい、うれしいこと」という意味、そして「祥瑞」のように、「しあわせの兆し」という意味もあるとのこと。



釈迦寺の守護 弁才天

釈迦寺と弁才天とはご縁があります。釈迦寺が滋賀県の三井寺から、この千葉県船橋市小室町の地に来た時、近くを流れる神崎川に弁才天が祀られておりました。この地に寺院を建立させて頂く際に、この地の守護の弁才天とご縁を結んで、当寺の守護とさせていただいております。弁才天は、もとはインドの聖典の中にあらわれる Sarasvati 神です。河の神、水の神、豊穡の神とされ、日本では水のそばに多く祀られています。中でも江ノ島・竹生島・巖島に祀られて

いる弁才天は日本三大弁財天といわれています。弁才天信仰は各地にあり、学問・芸術の守護神とされ、福財をもたらすので「弁財天」とも書かれます。釈迦寺の毎日の勤行では、お釈迦さまとともに「南無弁才天」と唱え、日々ご縁を深めています。小室寺院では大本堂入口の手水に鎮座され、釈迦寺霊園では噴水の中央、稲毛寺院では大本堂にお祀りされております。ご参詣の際には弁才天のご利益もいただけてください。



行事案内(4月~7月)



4月8日(月)

花まつり (お釈迦さまの誕生日)

各寺院 (船橋中央、小室寺院、稲毛寺院)

15:00 参加費無料



お釈迦さまが誕生されたのが、4月8日と經典にあります。「降誕会」^{ごうたんえ}「仏生会」^{ぶつしょうえ}「浴仏会」^{よくぶつえ}と色々な呼び方がありますが、お釈迦さまが生まれたルンビニは花々がきれいなところとあり、日本では数々の花で飾った花御堂^{はなみどう}を作るところから「花まつり」と呼ばれるようになりました。花御堂の中に灌仏桶^{かんぶつおけ}を置いて甘茶を注ぎ、その中央に生まれたばかりのお釈迦さまの像を置き、産湯に当たる甘茶を上からそそぎます。誕生を祝って天から竜がやってきて、香湯をそそいだとの話に基づきます。釈迦寺でも甘茶をそそぐ儀式をご参加の皆様で行っていただきます。仏法のご加護とご利益がございますので、皆様のご参加をお待ちしております。



定例行事(4月~7月)



月例法要 (下記日程の日曜日、午前9時から開式)

小室寺院 4月21日 / 5月19日 / 6月16日 / 7月21日

稲毛寺院 4月14日 / 5月12日 / 6月 9日 / 7月14日

月例法要では、先祖代々や水子供養、月命日などのご供養を月に一度行っております。各寺院に直接お申込みください。一霊位5,000円

ま や ぶ にん 摩耶夫人の夢

お釈迦さまを身籠られたとき、摩耶夫人は次のような夢を見られたと伝えられています。
菩薩^{ぼさつ}は兜率天^{とそつてん}より下生^{げしよ}して、白象の子の姿となり、六牙を有し、母の右の胎に入られた。
安楽なる寝台に眠っていた摩耶夫人は、このような夢をご覧になった。

合掌して、六牙の白象に乗る菩薩はといえば、普賢菩薩^{ふげん}が知られています。「菩薩(bodhisattva)」という表現は、ここでは「菩提(bodhi)を開く前の釈尊」を意味していますが、大乘仏教では「他者救済を誓願して、悟りを求める偉大なお方」をいい、私たちの身近にあり、私たちを守護、救済し、正しく教え導いてくださる ほとけさま を呼ぶ名称として用いられるようになりました。白象は象の中でも、稀有で美しく、威厳あり、仏典では思慮深く、忍耐の徳をもって讃えられます。なお兜率天では、現在弥勒菩薩^{みろく}が将来の「下生」にそなえて、説法をしておられるとのこと。



お知らせ

小室寺院 二つの新しい納骨堂が誕生します

本年4月より小室納骨堂に新しく二つの趣の違う納骨堂ができました。霊長である鳳凰が舞う6人用家族壇の「鳳凰堂」と、1人用から4人用までの個別壇が揃う天女の舞う「華厳堂」です。どちらの納骨堂も「ペットも一緒に入れる新区画」になります。3年、7年、13年の期間を設けたお求めやすい期限付きの納骨壇もございます。ご見学にはご予約が必要ですので、お電話またはホームページよりお願いいたします。



「鳳凰堂」



「華厳堂」

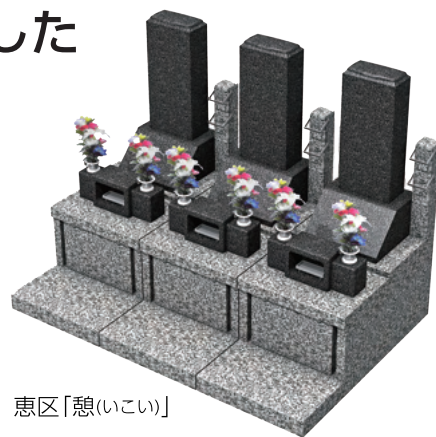
問い合わせ先

小室寺院 ☎0120-445-380



釈迦寺霊園 新しい形のお墓が誕生しました

船橋市高根町にある釈迦寺霊園に総額を抑えたお求めやすいお墓が誕生しました。連結で土地面積を抑えつつも、インド産の高級石塔を使い、ステンレスの花筒、線香皿、塔婆立てまでフルセットです。カロートの中は個別に仕切られており、6壺まで納骨できます。土地代、石代、基本彫刻まですべて含めて、総額120万円です。詳しくは釈迦寺霊園までお問い合わせください。



恵区「憩(いこい)」

問い合わせ先

釈迦寺霊園 ☎0120-646-100



稲毛寺院 天華、阿弥陀堂の納骨堂が好評です

稲毛納骨堂は現在1人用、2人用、4人用、6人用と随時販売をいたしており、皆様にご好評いただいております。お寺が管理をしている納骨堂ならではの、手厚いご供養が出来る納骨堂です。その他にも、多様なサービスが充実しておりますので、まずは実際に足をお運びいただき、詳しくご案内をさせていただきます。



「天華」

問い合わせ先

稲毛寺院 ☎0120-787-800



❖納骨堂

13,200円～(年間)

❖合祀墓

7,700円～(1度のみ)

❖自由にデザインできる
外墓地もございます

丁寧なご供養で、
愛するペットとの
お別れをお手伝いいたします。

動物たちのやすらぎの杜

エンジェルペット霊園



〒274-0817
船橋市高根町2242
(釈迦寺霊園となり)

<https://www.angelpet.jp> ☎0120-011-200 (受付時間 9:00～17:00)